



vol.19

原稿：岩澤・岡崎
デザイン：甘城



東京で開催された全国サミット

(地産地消の拠点プランナー 岩澤)

2月4日(日)東京都虎ノ門ヒルズフォーラムにて開催された「第4回地域おこし協力隊全国サミット」に森・武田・岡崎・岩澤の4名で参加してきました。

サミットの趣旨は現隊員、OB・OGの交流及び活動発表の場であり、また交流の機会でもあります。有識者による講演やパネルディスカッションをはじめ、隊員が関わった地域特産品の展示販売や地域おこし協力隊としてより良い活動をしていくためのワークショップに参加しました。筑前町の協力隊として今後の活動につなげていきたいと思えます。



▲総務大臣からの挨拶



▲ワークショップの様子

岩田屋博多うまかもん市

(フードイベントマネージャー 岡崎)

1月17日〜22日の6日間、福岡岩田屋7階で開催された、博多うまかもん市に筑前町の食をPRするため、みなみの里として出店してきました。たくさんのお店が出店されており、会場は美味しい香りに包まれていました。野菜、果物、加工品、復興支援袋を販売したのですが、野菜が高騰している中、直売所価格で販売したところ、多くの方にお買い求めいただけました。筑前クワダマルの生豆や加工品もよく売れて、筑前クワダマルの知名度がじわじわと広がってきていることを実感しました。今後も筑前町の食をPRしていきたいと思えます。



▲出店ブースの様子

おかげさまで
応募総数
2,300枚
引き続き
春・夏の部も開催予定!
一緒に写真でまちおこし!!

地域おこし協力隊とは?

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行う。その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。(任期:最長3年間)

筑前町地域おこし協力隊の活動をもっと知りたい方は公式ホームページからチェック!各SNSにもアクセスできます!

筑前町地域おこし協力隊

イチニチクゼン

町内の人からすると何気ない日常。しかし、町外から来た地域おこし協力隊にとっては新発見! 筑前町の良さを見つけるコーナー。

地域おこし協力隊 | 観光ツーリズムプランナー
shota_takeda
撮影場所 > 坂根地区

段々とした田畑に雪が積もると、そこは移住して初めて見る一面の雪景色。ドローンで撮影しました。小さい頃は雪が降ると喜んでいましたが、歳を重ねるにつれ、雪が降ると交通手段の心配をしなれないとけななかったり、どちらかというマイナスな印象。遠目で見たり、写真を撮る時だけは雪を微笑ましい気持ちで見れます。